

修学旅行で 3,000 人以上が来燕

— 令和2年度の修学旅行受入実績を報告します —

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により修学旅行先の変更が相次いだ中、世界に誇る産業を通じたキャリア学習やものづくり体験の場として、燕市が注目されました。市で初めての修学旅行受け入れにあたって「産業観光ナビゲーター」を活用したことも受入促進につながり、令和2年度は県内外から70件、3,257人が来燕しました。

このたび、令和2年度の修学旅行受入数がまとまりましたので、実績を報告します

【令和2年度の修学旅行受入実績】

1. 産業観光修学旅行受入数：

	県内		県外		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
小学校	18 (16)	778 (703)	5 (4)	277 (214)	23 (20)	1,055 (917)
中学校	31 (24)	1,596 (1,169)	2 (2)	59 (59)	33 (26)	1,655 (1,228)
高校	7 (6)	365 (340)	4 (4)	140 (140)	11 (10)	505 (480)
特別支援	3 (3)	42 (42)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	42 (42)
計	59 (49)	2,781 (2,254)	11 (10)	476 (413)	70 (59)	3,257 (2,667)

※下段（）内は、産業史料館経由の受入数

2. 主な視察先：

燕市産業史料館、藤次郎(株)、(株)武田金型製作所、(株)フジノス、
(株)大泉物産、燕市磨き屋一番館、(株)トーダイ、(株)サクライ



3. 今後の取り組み：

燕市産業史料館では、ものづくり体験を強化するとともに、修学旅行生をはじめとした児童・生徒向け学習ハンドブックを作成し、引き続き受入体制を整備します。

【産業観光ナビゲーターの概要】

団体客を対象に、産業の成り立ちや工場等の産業観光資源をご案内するとともに、モデルコースの提案・セッティングや当日のアテンド等を燕市観光協会のナビゲーターが行います。このほか、「食」・「買い物」・「体験」についての提案も可能です。

※詳細は、燕市観光協会公式ウェブサイトの専用ページをご覧ください。

「ふるさと燕」を守ろう！



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 観光振興課：長谷川・富井
電話：0256-63-7666（直通）